

広報のむら

特集号

令和2年4月

令和元年度 野村地区まちづくり協議会アンケートの結果

野村地区の皆様、令和元年10月に実施しました「野村地区まちづくり協議会のアンケート」にご協力ありがとうございました。令和元年11月30日を期限として行い、全体の45.67%に当たる264通の回答を得ることができました。

本年(令和2年)は、まち協の前身である野村地区コミュニティ設立40周年を迎える事となり、今次アンケートの結果は、今後のまちづくり協議会の将来計画に活かしていきます。

集計作業には沢山の方々にご協力を頂きました。心よりお礼申し上げます。



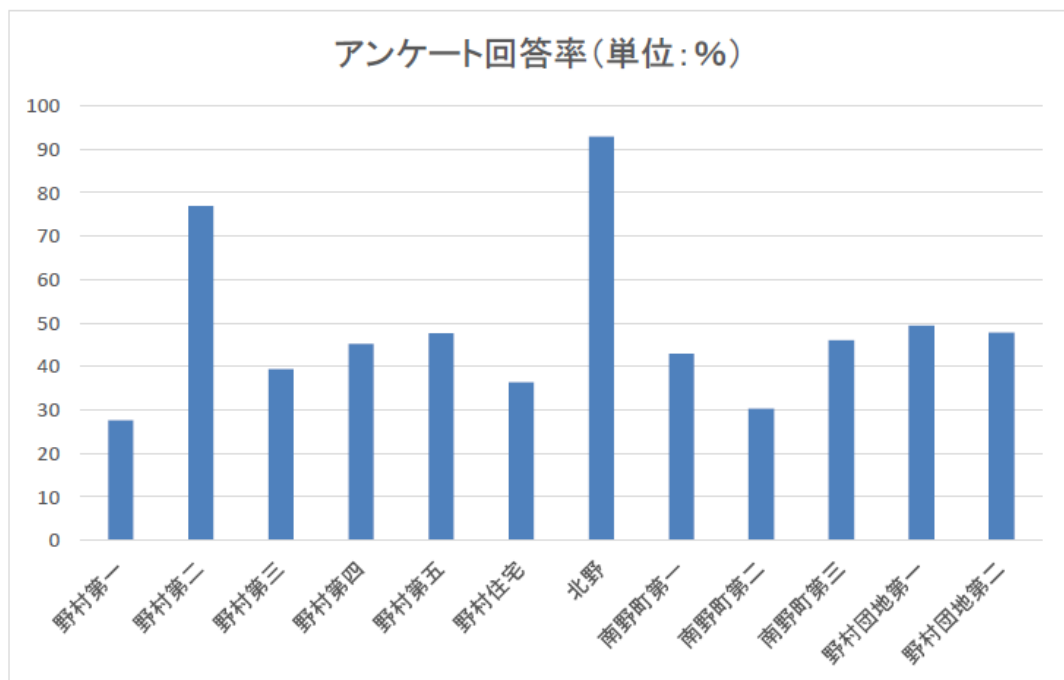
野村地区まちづくり協議会

【回答率】

野村地区の12自治会の587世帯の内、264通の回答を得ました。

全体の回答率は45.67%で、地区別の回答率の最高値は北野町の92.86%でした。

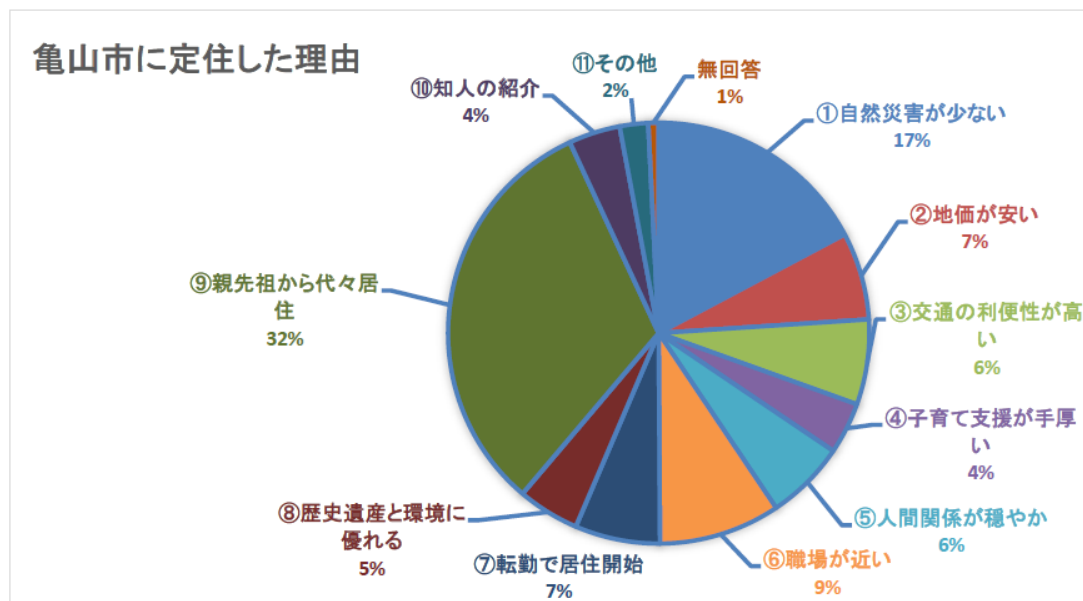
自治会	世帯数	提出数	提出率
野村第一	29	8	27.59%
野村第二	26	20	76.92%
野村第三	28	11	39.29%
野村第四	62	28	45.16%
野村第五	63	30	47.62%
野村住宅	11	4	36.36%
北野	14	13	92.86%
南野町第一	42	18	42.86%
南野町第二	76	23	30.26%
南野町第三	50	23	46.00%
野村団地第一	85	42	49.41%
野村団地第二	92	44	47.83%
合計／平均	578	264	45.67%



【総括集計表 設問1(亀山市に定住した理由)】番号式回答集計表(個数)

自治会	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	無回答
野村第一	4		1	1	2		1	2	6			
野村第二	4				2				17			3
野村第三	2		2	1	1		1	1	9			
野村第四	8	0	1	0	2	1	2	1	23	2	1	1
野村第五	7	5	3	1	3	6	2		16	4		
野村住宅	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	
北野	3	0	0	0	0	6	0	8	10	0	1	0
南野町第一	5	2	4	1	1	4		1	12	2	3	
南野町第二	7	4	5	4	3	3	3	3	18	3		
南野町第三	13	2	3	3	2	1	0	1	17	1	0	0
野村団地第一	15	12	6	3	10	13	12	3	16	4	2	
野村団地第二	18	9	8	6	5	12	12	4	16	3	3	
合計	87	34	33	20	31	47	33	24	161	20	11	4

その他の記述式回答は別紙で集計する



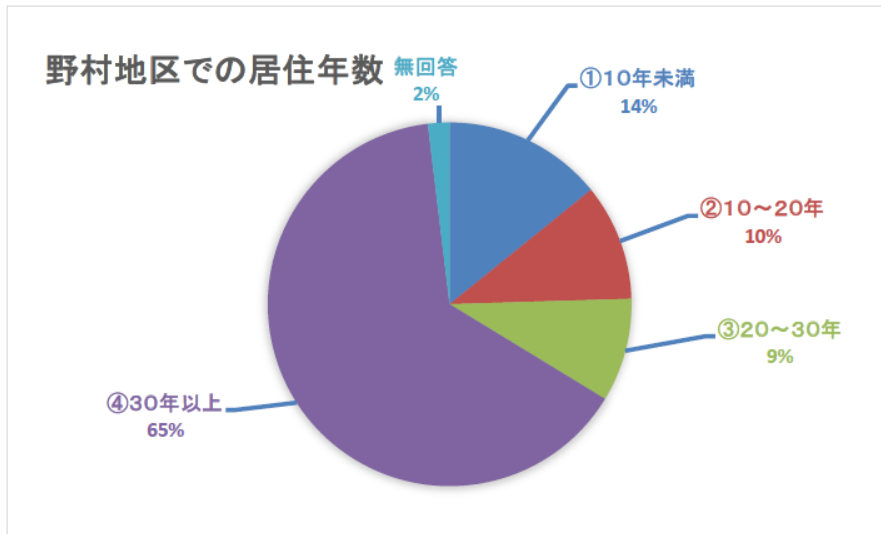
その他の項目に記載された意見

選択式回答と同じ傾向であり、代々居住、結婚以来、人からの紹介、就職以来といった内容であります。

【総括集計表 設問2(野村地区での居住年数)】番号式回答集計表(個数)

自治会	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	無回答
野村第一	1	1		6	/	/	/	/	/	/	/	
野村第二			2	15	/	/	/	/	/	/	/	3
野村第三		1	1	9	/	/	/	/	/	/	/	
野村第四	0	1	3	24	/	/	/	/	/	/	/	0
野村第五	7	5	3	13	/	/	/	/	/	/	/	
野村住宅	1	0	1	2	/	/	/	/	/	/	/	
北野	3	1	4	3	/	/	/	/	/	/	/	2
南野町第一	7	2	1	8	/	/	/	/	/	/	/	
南野町第二	3	4	1	15	/	/	/	/	/	/	/	
南野町第三	2	0	2	19	/	/	/	/	/	/	/	0
野村団地第一	7	2	1	32	/	/	/	/	/	/	/	
野村団地第二	6	10	5	22	/	/	/	/	/	/	/	
合計	37	27	24	168	0	0	0	0	0	0	0	5

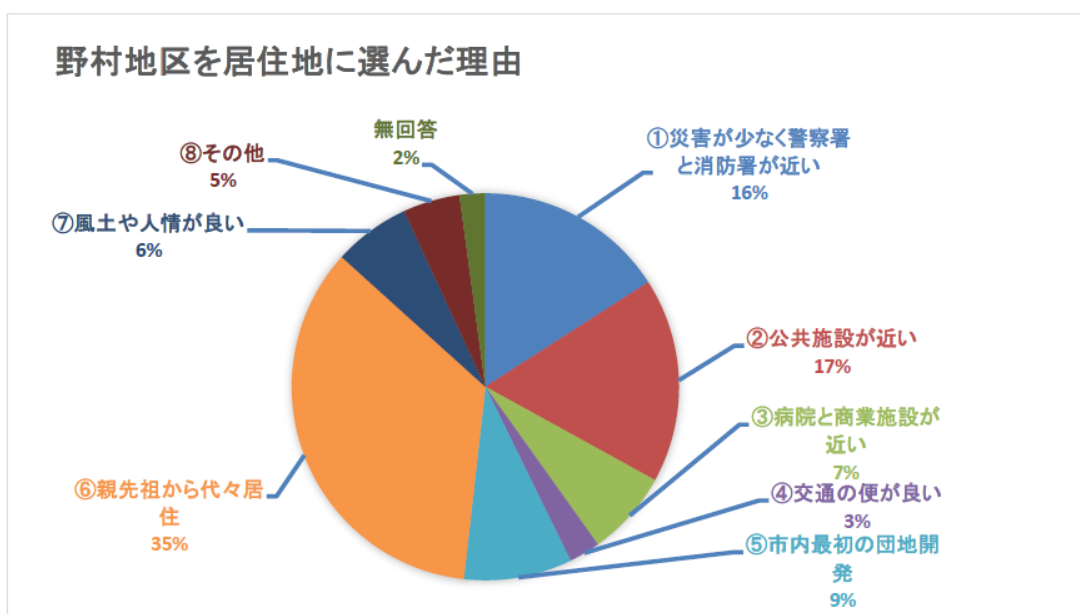
その他の記述式回答は別紙で集計する



【総括集計表 設問3(野村地区を居住地に選んだ理由)】番号式回答集計表(個数)

自治会	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	無回答
野村第一	2	4	1	1	1	6	1					
野村第二	2	1	1		1	17	2					3
野村第三	3	1	1			10	1					1
野村第四	8	2	2	0	0	26	1	1				1
野村第五	7	3	2	1		16	2	3				3
野村住宅	1	2	1	1	1	1	1	1				
北野	1	1	1	0	0	11	1	2				1
南野町第一	6	8	4			11	2	2				
南野町第二	6	10	3	1	1	16	5	1				
南野町第三	8	7	3	2	0	15	4	0				0
野村団地第一	11	16	3	2	18	9	3	4				
野村団地第二	12	17	8	3	16	9	4	6				
合計	67	72	30	11	38	147	27	20	0	0	0	9

その他の記述式回答は別紙で集計する



その他の項目に記載された意見

設問1と同傾向であり、この他に職場が近い、住環境が良好、地価が安かったといった内容があります。

記述式回答の講評

このアンケートの設問4、設問5、及び設問8は全て記述式の回答であり、お寄せいただいた回答の内から意見や要望の多かった内容を抜粋しましたのが次の内容であります。

【設問4】野村地区まちづくり協議会の諸行事に関する要望と意見

ア 盆踊り

意見全体の64件の内の24件が現状を肯定し運営に感謝する内容でありました。具体的な提案や希望として、まず、軽食の提供体制に関する意見があり夜店の出店や配布場所の増設を提案しています。また、子どもが遊べるゲームを用意し太鼓も子どもに打たせるなどして自主参加できる工夫がほしいことや、さらに、踊りの曲目についても毎年同じ定番の曲だけでなく、子ども向けの曲や最新の曲も取り入れてほしいと云う意見が見られました。この他に運営管理面で小中学生に役割分担をさせる。開催期日として日曜日が参加しやすいのと、開始時間を現状よりも30分程度繰り上げる提案がなされました。

イ 敬老会

意見全体の40件の内の8件が現状を肯定し運営に感謝する内容でありました。また、参加者が楽しみにしていると云う意見が11件見られました。

具体的な提案や希望として、まず、人数が増えたので参加対象年齢を引き上げる案が4件、次に子ども世代との交流事業の新設案も4件、運営方法に一工夫がほしいとの意見が7件寄せられました。

ウ 運動会

意見全体の50件の内の14件が現状を肯定し開催の維持を希望する内容であり、開催に感謝する意見が5件寄せられました。

具体的な提案や希望として、まず、参加賞の改善提案が7件、開催時期を春に移動する提案が2件、開催時間を半日にする提案が3件あり、次に競技種目の見直し提案が11件あり毎年恒例の種目の一部を新種目に置き換える提案がなされました。この他に運営管理面での提案が5件、模擬店の実施が1件寄せられました。

エ 菊花展

意見全体の37件の内の16件が現状を肯定し運営に感謝する内容でありました。具体的な提案や希望として、まず、後継者問題が取り上げられ、栽培者の減少を危惧する意見が3件、講習会等の開催により新規の参加者の発掘と育成の必要性を指摘する意見が6件ありました。次に、展示方法の見直しが3件、出品対象とする菊の花の種類拡大が1件、さらに、他の行事との合併提案が3件ありました。

オ 農芸祭

意見全体の28件の内の7件が現状を肯定し運営に感謝する内容でありました。具体的な意見は購入者の立場と生産者の立場の両方の視点で寄せられました。まず、購入者の立場として販売方法の周知に関する意見が3件、出品内容に関する意見が3件、開催時期を春や夏に移動したり回数を追加する案が3件、果物の販売希望が1件、屋外販売の提案が1件、販売に対する印象が4件あり、次に生産者の立場として栽培の励みや目標になるとの意見が4件ありました。

カ 餅つき大会

意見全体の40件の内の23件が現状を肯定し運営に感謝する内容でありました。具体的な意見として、現在では家庭での餅つきが廃れてしまい、餅つきの体験をしない子どもが大半を占めることから、餅つき大会を伝統文化の継承行事と位置付ける意見が4件ありました。昔遊びの体験、吹奏楽や人形劇などの子どもが楽しめる工夫があることを評価する意見が4件と子どもにも運営に参加させる提案が1件ありました。また、現行の5種類の献立に加えて、雑煮や善哉の追加提案や、乳幼児や老人向けの小さい塊を希望する意見がありました。この他に感染症対策の徹底が要望されました。

キ 文化祭

意見全体の30件の内の9件が現状を肯定し運営に感謝する内容であり、継続を希望する意見も5件寄せられました。具体的な意見として、まず小中学生や高校生に出展を促す提案であり絵画や書道だけでなく従来なかった電気仕掛けの作品等が出品されてもいいのではないかと、また高齢者が参加しやすい雰囲気を求める意見がありました。また同じ作者による同一部門の出品点数制限の緩和があり、さらに展示日数の拡大、音楽や踊りの発表も併せて行う提案がありました。この他に見学を楽しみにする意見が4件寄せられました。

ク いきいきサロン

意見全体の28件の内の18件が現状を肯定し運営に感謝する意見であり、高齢者にとって定期的に人と交流する機会が得られることを評価する内容でありました。提案や意見としてぴよぴよサロンとの合同開催、参加者の拡大、スタッフを含めて出席者全員が地区と氏名を記載した名札を着用する提案がありました。

ケ ぴよぴよサロン

意見全体の23件の内の14件が現状を肯定し運営に感謝する意見であり、子どもが喜んでいることや、母親同士の情報交換の場になっているとの意見が寄せられました。提案や意見として、子どもの対象年齢を教えてほしい、土曜日だけでなく平日にも開催の希望、高齢者の参加等がありました。

コ その他の意見

意見全体の53件の内の9件が現状を肯定し運営に感謝する意見でありました。具体的な意見として、まず、行事の見直しと取捨選択の提案が4件、若年層の参加促進対策が6件、高齢者を対象に屋内での運動や名画の上映会が2件、子ども世代の運営参画や防災教育がありました。この他に、平日の行事開催、名札の着用、ペットの同伴禁止等の意見が寄せられました。行事不要論も1件ありました。

【設問5】 竜川沿いの休耕田を活用した三世代交流型の遊び場新設

意見全体の138件の内の53件が賛同する意見でした。また、基本的に賛同するが安全面での対策を講じる必要があるとの意見が24件寄せられました。次に、さらなる検討を擁するとの意見が29件、反対意見が31件寄せられました。

賛同する意見では遊びのできる場所の確保を評価する意見があり、球技のできる面積の確保、遊具の設置、芝生の広場の設置希望が寄せられました。

安全面の対策を希望する意見では、環境面と人為面での側面から意見がありました。環境面では竜川側への転落防止柵の設置、猿や蛇などの野生動物対策があり、人為面では常時人の目が届かないことへの不安がありました。

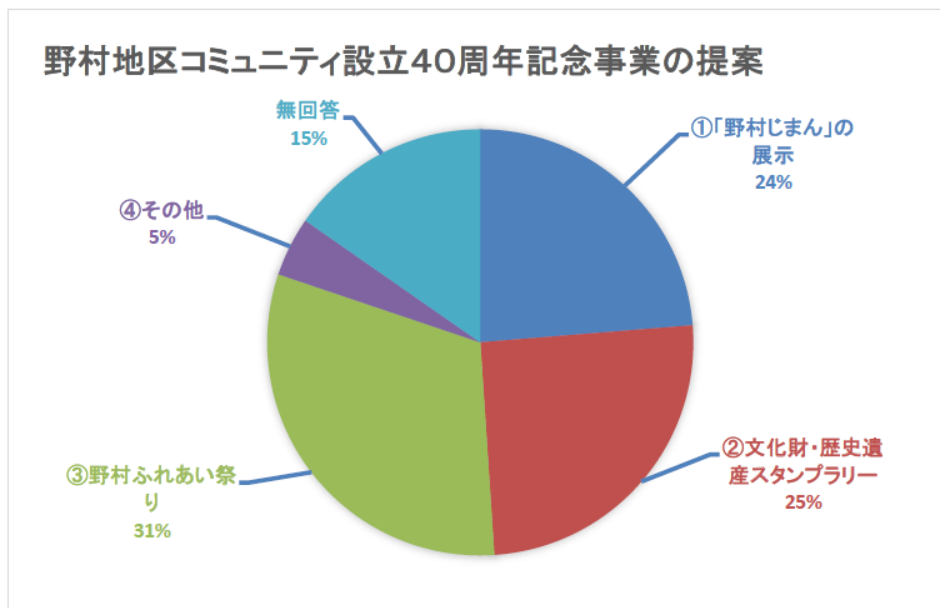
さらなる検討を擁する意見では、野生動物の猿や毒蛇に対する不安、竜川流域は人通りが少なく不審者が心配、設置や維持管理の経費と人員確保、果たして利用者が得られるかと云う疑義が寄せられました。

一方、反対意見では、川の傍であり転落や増水等の危険と隣り合わせであること、猿の出没や蝮の棲息、住宅地から遠く行きにくいこと、人目が届きにくいことが主な理由である。さらに、整備と維持管理に経費がかかること、既設の広場の利用状況から新規に整備しても果たして利用者があるか疑わしい、そもそも外遊びをする子供が少ないこと、また、関西電力の跡地を活用する方が立地条件が良いとの理由が多く寄せられました。

【総括集計表 設問6(40周年記念事業の提案)】番号式回答集計表(個数)

自治会	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	無回答
野村第一		4	2									2
野村第二	9	4	10	1								5
野村第三	2	2	2	2								5
野村第四	11	7	12	1								4
野村第五	9	7	18	1								2
野村住宅	0	1	0	0								3
北野	3	3	3	0								5
南野町第一	3	6	5	2								6
南野町第二	11	13	12	1								4
南野町第三	4	8	10	0								2
野村団地第一	13	13	15	4								13
野村団地第二	14	16	15	3								
合計	79	84	104	15	0	0	0	0	0	0	0	51

その他の記述式回答は別紙で集計する



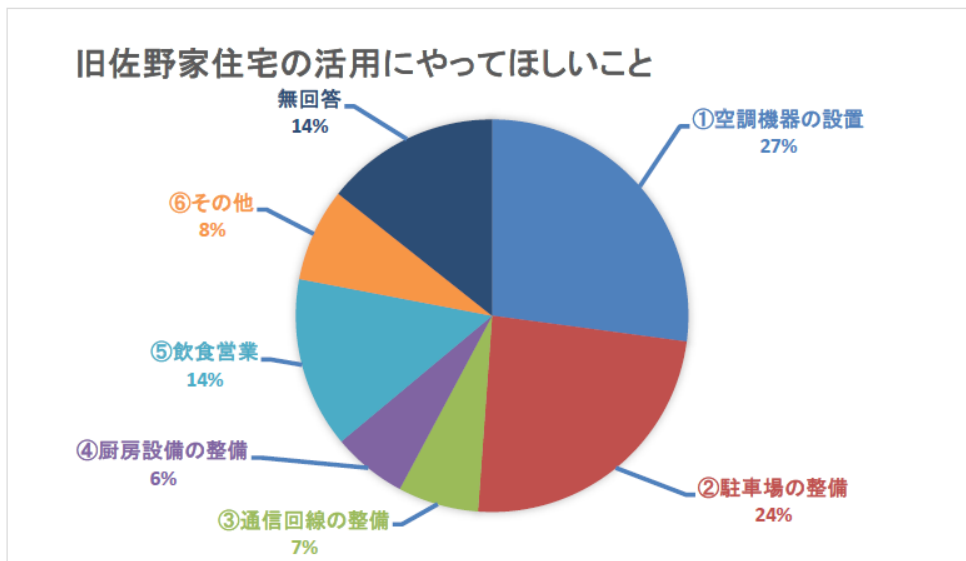
その他の項目に記載された意見

講話会の開催、映画上映会、親子で遊べる場の開催、記念行事の開催等の意見が寄せられています。

【総括集計表 設問7(旧佐野家住宅の活用対策)】番号式回答集計表(個数)

自治会	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	無回答
野村第一	7	4			1	1	/	/	/	/	/	1
野村第二	6	8	1	2	3	2	/	/	/	/	/	4
野村第三	2	3	1	1		4	/	/	/	/	/	4
野村第四	7	14	4	2	5	2	/	/	/	/	/	6
野村第五	15	13	2		5	1	/	/	/	/	/	8
野村住宅	0	0	0	1	0	0	/	/	/	/	/	3
北野	4	2	1	0	2	1	/	/	/	/	/	7
南野町第一	12	7	1	4	4	2	/	/	/	/	/	1
南野町第二	12	8	3	3	9	2	/	/	/	/	/	2
南野町第三	9	5	1	4	12	4	/	/	/	/	/	3
野村団地第一	10	12	5	2	6	6	/	/	/	/	/	17
野村団地第二	22	18	7	5	8	5	/	/	/	/	/	
合計	106	94	26	24	55	30	0	0	0	0	0	56

その他の記述式回答は別紙で集計する



その他の項目に記載された意見

学童保育、集会所、教室開催、利用時間の延長等が提案されました。
 施設面の充実として管理員の常駐が挙げられる。立地面では敷地が道路よりも低いこと、
 内部は部屋が狭いことを難点として指摘する意見が見られました。

【設問8】健康寿命の延伸に求めること

意見は79件が寄せられました。内容は日常の健康づくりに関する内容が圧倒的に多く、医療体制と健康診断の充実を凌いでいます。意見の中で最も件数が多かったのは健康を増進する目的の企画行事の立案であり、各自が行う室内と室外の運動、集団での散歩や遠足等の行事開催、健康づくり講演会の開催等が挙げられています。また、行事は野村地区単独ではなく近隣地域のまちづくり協議会との共催も選択肢にあります。

高齢者支援は行政の責務であり地域の街づくり協議会に対する業務の下請けは本末転倒である、市単独事業での医療費補助、タクシー券の継続、行政窓口に相談所の開設、通院のためのバスの増便等の意見が寄せられています。

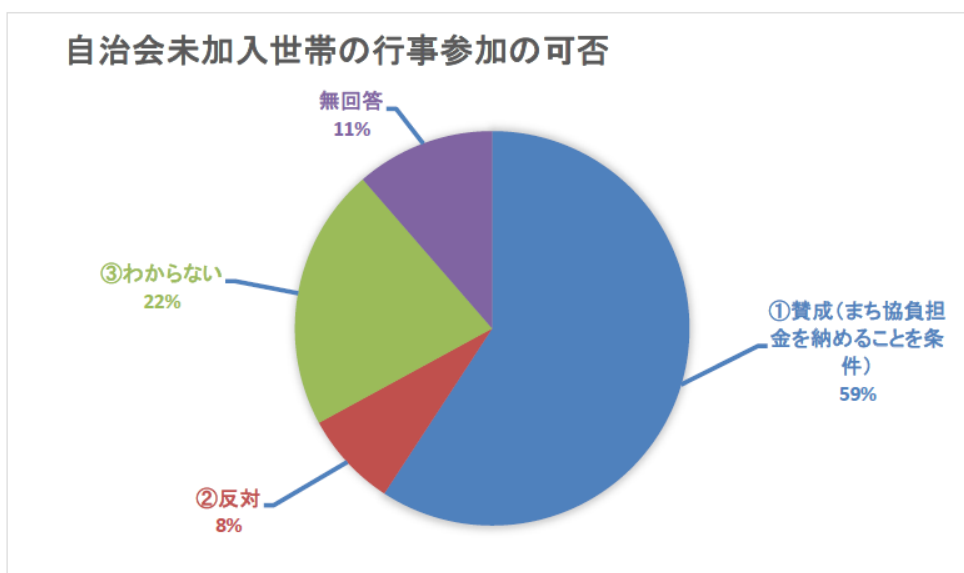
医療体制と健康診断の充実の側面からは医療センターの充実が4件あり、救急患者の受け入れ態勢、診療時間外の対応、専門医の充実、無料健康診断の実施、健康診断の対象項目の充実、健康診断後の生活指導、健康診断を市外の医療機関でも受診できるようにしてほしい、中学生以下の子どもの自己負担金を無料化してほしい等の意見が寄せられています。

この他には高齢者の集いの場の提供、タブレット端末の活用、移動販売車の巡回などが提案されました。

【総括集計表 設問9(自治会未加入世帯の行事参加の可否)】番号式回答集計表(個数)

自治会	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	無回答
野村第一	5		1	/	/	/	/	/	/	/	/	2
野村第二	12		4	/	/	/	/	/	/	/	/	4
野村第三	8	1	1	/	/	/	/	/	/	/	/	1
野村第四	19	0	4	/	/	/	/	/	/	/	/	4
野村第五	17	2	7	/	/	/	/	/	/	/	/	2
野村住宅	3	0	1	/	/	/	/	/	/	/	/	
北野	6	2	3	/	/	/	/	/	/	/	/	2
南野町第一	11	1	4	/	/	/	/	/	/	/	/	2
南野町第二	13	5	3	/	/	/	/	/	/	/	/	2
南野町第三	15	3	3	/	/	/	/	/	/	/	/	2
野村団地第一	21	1	12	/	/	/	/	/	/	/	/	8
野村団地第二	21	5	12	/	/	/	/	/	/	/	/	
合計	151	20	55	0	0	0	0	0	0	0	0	29

その他の記述式回答は別紙で集計する



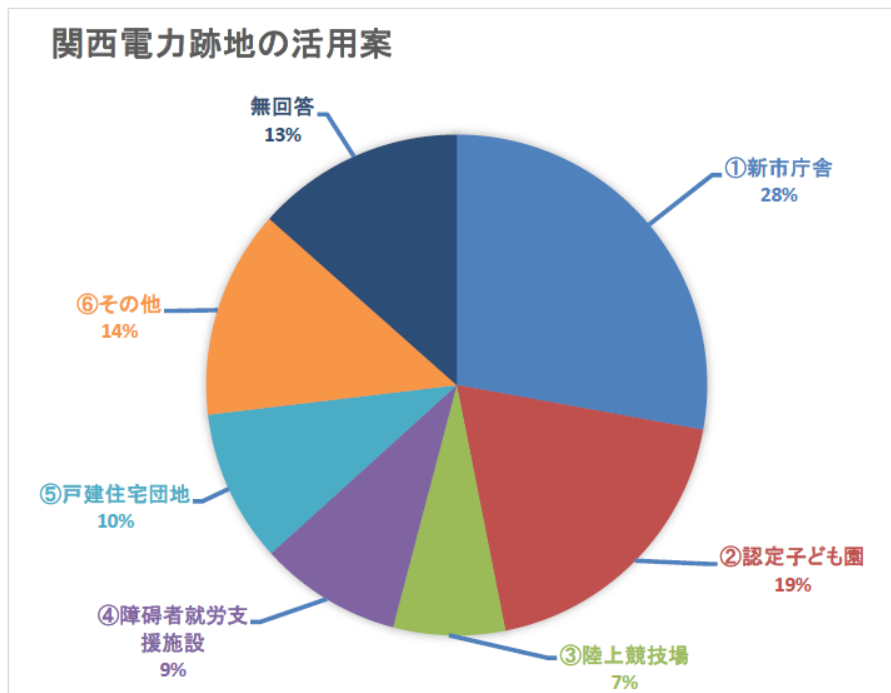
その他の項目に記載された意見

自治会に入らず行事だけ参加するのは身勝手とする意見が寄せられました。

【総括集計表 設問10(関西電力跡地の活用案)】番号式回答集計表(個数)

自治会	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	無回答
野村第一	2	1		1		1	/	/	/	/	/	2
野村第二	10	2	1	1	1	1	/	/	/	/	/	6
野村第三	5	3		1	1	2	/	/	/	/	/	1
野村第四	12	8	0	3	4	4	/	/	/	/	/	5
野村第五	11	6	4	6	4	4	/	/	/	/	/	2
野村住宅	1	1	0	0	0	1	/	/	/	/	/	1
北野	4	4	2	1	2	2	/	/	/	/	/	3
南野町第一	2	3	5	1	2	6	/	/	/	/	/	
南野町第二	7	3	2	4	1	3	/	/	/	/	/	3
南野町第三	8	6	1	2	2	2	/	/	/	/	/	8
野村団地第一	13	9	5	3	3	7	/	/	/	/	/	10
野村団地第二	10	12	2	5	10	8	/	/	/	/	/	
合計	85	58	22	28	30	41	0	0	0	0	0	41

その他の記述式回答は別紙で集計する



その他の項目に記載された意見

公園、老人福祉施設、児童館と子どもの遊び場、体育施設、災害に備えた広場、病院、商業施設の新設と、野村地区コミュニティセンターの移転がありました。

アンケートの質問内容

1. あなたの世帯が亀山市に定住された理由は何ですか。次の中から選んで○を付けて下さい。 （複数回答可）
 - ①津波等の自然災害の恐れが少なく、安全安心が確保できる。
 - ②住宅用の土地が比較的安い。
 - ③国道1号、306号の高速道のインターと市内5か所にJR駅があり交通の利便性が高い。更に将来リニア駅の誘致が期待される。
 - ④市が助成する定住者支援事業の他、子育て支援事業が他市と比べて良く、子どもを育てやすい。
 - ⑤人間関係が比較的穏やかで、働きやすい環境が整っている。
 - ⑥職場が近い。
 - ⑦会社の転勤により転居した。
 - ⑧多くの歴史遺産の他、自然環境が優れている。
 - ⑨親先祖の時代から住んでいる。
 - ⑩親親族や友人・知人に紹介された。
 - ⑪その他理由

2. あなたの世帯は野村地区に居住して何年になりますか。
 - ①10年未満
 - ②10～20年
 - ③20～30年
 - ④30年以上

3. 野村地区を居住地として選んだ理由は何ですか。次の中から選んで○を付けて下さい。 （複数回答可）
 - ①水害等自然災害が少ない上、警察署や消防署が近く、安全安心が図れる。
 - ②駅、市役所、小学校、中学校、保育園が近くにあり、通学・通勤に便利である。
 - ③病院・医院、スーパー、コンビニ等が近くにあり、日常生活の利便性が良い。
 - ④市内循環バスが2系列の他、東海道、新旧国道1号、和賀白川線、野村布気線等が区内を通り、交通の便が良い。
 - ⑤市内で最初に大規模住宅団地（野村団地）が開発された。
 - ⑥親先祖の時代から住んでいるから。
 - ⑦野村地区の風土や人情が良い。
 - ⑧その他理由

4. 現在まちづくり協議会でやっている行事（盆踊り・敬老会・運動会・菊花展・農芸祭・もちつき大会・文化祭・いきいきサロン・ぴよぴよサロン等）を更に充実するために、皆様のご要望やご意見をお聞かせください。

5. 南野、愛宕地区を除いて、野村地区の児童が遊ぶ広場が現在ありません。まちづくり協議会では、竜川流域の花街道づくりを進めている休耕田等を活用し、高齢者や親子も遊べる広場づくりを検討しています。これについて、皆様のご意見ご要望をお願いします。

6. 来年（令和2年）は、野村地区まちづくり協議会は、コミュニティ組織創設40周年を迎えます。前回30周年事業では、「野村の歴史をさぐる」をテーマに、野村地区の歴史遺産や鉄道遺産の展示会を開催し、多くの方々の来場を得ました。来年の40周年事業として、次のような案を検討しています。皆様はどのような催しを開催して欲しいか、○を付けて下さい。この他のご希望がありましたら、（ ）内にお書き下さい。（複数回答可）
- ①「野村じまん」の展示会（歴史・文化・自然・産業・交通等）
 - ②地域の文化財・歴史遺産探訪ウオーク（家族でスタンプラリー、賞品付き）
 - ③野村ふれあい祭り（グラウンドで野菜や花き・手芸品・不用品等のバザー、もちつき、仮設舞台でカラオケ・楽団演奏・舞踊等）
 - ④上記以外でやって欲しい事業
7. 旧佐野家住宅（京口坂下る左手）は明治初期の建物で、市文化財となっている古民家です。これの有効活用を進めるために、皆さんはどのようなご要望をお持ちですか。次の中から選んでください。（複数回答可）
- ①冷暖房設備の設置
 - ②駐車場の整備
 - ③電話・インターネット等通信回線の整備
 - ④厨房設備の整備
 - ⑤飲食等営業活動の認可
 - ⑥その他
8. 今後医学を含む多方面の科学技術の進歩により、人生100年時代を迎えようとしています。肝心の健康寿命を心身共に延ばさないと、真の享受とはなりません。これを実現するため、市行政やまちづくり協議会にどのような施策や事業を希望されますか。（書き切れない場合、別用紙可）
9. 野村地区に在住（住民票有）され、自治会に未加入の世帯（外国籍の方も含む）で、まちづくり協議会の行事に参加したい方々に対して、次のような対応策で許可したいのですが、皆さんのご意見をお聞かせください。（対応策）
- 野村地区まちづくり協議会規約に定められた一世帯当りの負担金（50円/月）を納めてもらう。
- ①賛成
 - ②反対
 - ③わからない
10. 西野公園の東側に位置する旧関西電力の跡地は、まだどのように使うか決まっていません。野村地区の発展の為、今後どのような公共施設等を誘致してほしいですか。希望する施設に○を付けて下さい。
- ①新市庁舎
 - ②認定子ども園
 - ③400m陸上競技場
 - ④障害者就労支援施設
 - ⑤戸建住宅団地
 - ⑥その他

野村地区まちづくりの目標

地域に誇りと魅力を
感じるまちづくり

野村地区まちづくり協議会

〒519-0165

三重県亀山市野村三丁目10番9号

電話・FAX: 0595-82-1449

Eメール: nomura1449@za.ztv.ne.jp

ホームページ: <http://nomura-mk.org>